		}	資料	特	別利	用許	可目	申請 書		E	= 1	3 11
(あて先)										1	F J	月日
埼玉県立歴史と民俗の博物館長												
住所												
					氏	名						
					電	話						
次のとおり資料の特別利用をしたいので申請します。												
	記	号・番	号		資	料		名	数	量	備	考
特別利用												
日	時	4	—— 手	<u> </u>			時	 分から		時		<u>~</u>
п	44											
目	的											
利用種	別	数		量	特別	利用		備				考
熟	覧			点 			円皿					
模 写 · 模 撮	造影		-h	点 			円 円					
原板使	形 用		<i>N</i> :	ット 点			円					
// 1X X	計			<i>\T\\</i>			1 1					円
承 認 · 不 承 認 (理由)										1.1		
特 別 利 の 条	用件											
このとおり決定してよいか伺います。									第			号
									年	月		日
館長副館	長											担当者
2.												I

注

- 1 太枠内のみ記入すること。2 申請者が個人の場合には、氏名を自署することにより、押印を省略することができる。
- 3 寄託された資料又は著作権のある資料を特別利用する場合は、それぞれ当該寄託者又 は著作権者の同意を得た旨の書面を添付すること。